

泡消火設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所

氏名

印

用途	( ) 項	構造	
延べ面積	m <sup>2</sup>	階数	地上 階 地階 階
	固定式 (全域放出方式 局所放出方式)		移動式
試験項目		種別・容量等の内容	結果
外水	水源	水源の種類・構造	_____
		水量	m <sup>3</sup> (縦 m 横 m 有効深さ m)
		吸水障害防止措置	有 ・ 無
		給水装置	_____
		耐震措置	有 ・ 無
観加圧送水装置	設置場所		
	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量 l/min
		型式	定格全揚程 m
			製造番号
	電動機の仕様	製造者名	種別 型電動機
		型式	定格電圧 V
			定格電流 A
	製造番号	出力 kVA	
	ポンプ・電動機	設置状況	_____
		接地工事	種接地
		配線	_____
		潤滑油	_____
水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類	管の呼び A	
	オリフィス等	流過口径 mm	
性能試験装置の配管・バルブ類		_____	

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果		
外 観 試 験 装 置	加 圧 用 送 水 の 装 置	ポ ン プ 呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製		
			水 量	ℓ		
			溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A	
			呼 水 管	管の呼び	A	
			補 給 水 管	管の呼び	A	
			減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極		
		制 御 装 置	設 置 場 所			
			制 御 盤	—————		
			予 備 品 等	—————		
			接 地 工 事		種接地	
		圧 力 計 ・ 連 成 計	設 置 位 置	—————		
			性 能		級	
	減 圧 措 置			有 ・ 無		
	起 動 装 置 の 装 置	直 接 操 作 部				
		起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起 動 用 圧 力 タ ン ク	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器		
			タ ン ク の 容 量	ℓ		
			配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び		
		自 動 式 起 動 装 置	閉 鎖 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	—————		
			自 動 火 災 感 知 装 置	—————		
		手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	—————		
			設 置 高 さ	床面からの高さ		
			構 造	—————		
			表 示	—————		
	流 水 検 知 装 置					
	高 架 水 槽 を 用 いる も の	構 造				
		内 容 積 ・ 落 差	m <sup>3</sup>	m		
		配 管 ・ バ ル ブ 類	—————			
水 位 計		—————				
圧 力 水 槽 を 用 いる も の	種 類 ・ 構 造	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器				
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m <sup>3</sup>	MPa			
	自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無				
	配 管 ・ バ ル ブ 類	—————				
	水 位 計 ・ 圧 力 計	—————				
耐 震 措 置			有 ・ 無			

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容							結 果		
外	設 置 状 況										
	配管・バルブ類	機 器	配 管	_____							
			バ ル ブ 類	_____							
			吸 水 管	_____							
			フ ー ト 弁	_____							
		防 食 措 置	有 ・ 無								
		耐 震 措 置	有 ・ 無								
	電	常 用 電 源								V	
	源	非 常 電 源 の 種 類	専用受電・自家発電・蓄電池								
	観	放 射 区 域 又 は 防 護 区 域 の 数 及 び 設 定 状 況		階							
放 射 区 域 等 の 数											—
発 泡 方 式 (高 発 泡 ・ 低 発 泡)											
設 定 状 況											
試	泡 放 出 口	設 置 方 法	配 置 等	_____							
			配 管 へ の 取 付	_____							
			取 付 方 向	_____							
	機 器	泡 へ ッ ド	_____								
		高 発 泡 用 泡 放 出 口	_____								
制 御 弁			設 置 場 所 等	_____							
			設 置 高 さ	床面からの高さ							m
			構 造	_____							
			表 示	_____							
験	流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____							
			種 別 ・ 口 径	_____							
			減 圧 警 報	_____							
			構 造 ・ 性 能	_____							
一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	_____								
		設 置 高 さ	床面からの高さ							m	
	作 動 試 験 装 置		_____								
	構 造 ・ 性 能		_____								

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容							結 果				
外 観	自動警報装置	音響警報装置		_____									
		火災表示装置		_____									
	防護区画の開口部 (高発泡に限る。)	開口部の措置		_____									
		自動閉鎖装置を設けない開口部		_____									
		開口部の構造											
	貯蔵槽等	貯蔵槽	設置場所		_____								
			機 器	消火剤の適合性		_____							
				貯蔵量									ℓ
				圧力計の指示									MPa
		混合装置	設置場所										
			混合方式										
	泡消火薬剤	種 別		たん白・界面活性剤・水成膜									
		性 能		希釈容量濃度							%		
	耐震措置		_____										
	試 験	泡消火栓	泡消火栓の 設置個数	階									
設置個数													
設置場所			_____										
周囲の状況・操作性			_____										
開閉弁設置高さ			床面からの高さ							m			
ホース接続口			_____										
ホース接続口			_____										
泡消火栓箱		周囲の状況		_____									
		設置状況		_____									
		材質等		_____									
		表示灯		_____									
		表示		_____									
ホース・ ノズル		ホース(結合金具を含む。)		_____									
		ホース接続口		_____									
		ノズル		_____									
	結合状態		_____										
	収納状態		_____										



試		験		項		目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容						結 果		
合	総	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移 動 式	25 % 還 元 時 間 (sec)												
				放 射 区 域											—	
				放 射 状 況												
				放射量の測定	放 射 圧 力		MPa			MPa						
					放 射 量		ℓ/min			ℓ/min						
				希 釈 容 量 濃 度		%			%							
				発 泡 倍 率		倍			倍							
25 % 還 元 時 間		sec			sec											
試	泡放射試験 (高発泡によるもの)	放 出 区 域											—			
		起 動 性能等	自動火災感知装置による起動													
			手動起動装置による起動													
		自動閉鎖装置の作動状況														
		放 射 状 況														
		放出停止措置による停止状況														
験	非常電源切替試験	自家発電設備														
		蓄電池設備														
備  考																

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。  
 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。  
 4 結果の欄には、良否を記入すること。  
 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。  
 6 操作盤が設けられているものにあつては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。